

平成27年 2月9日 (月)

国土交通省関東地方整備局
千葉国道事務所

記者発表資料

14 357 国道14(357)号 **運輸支局入口交差点改良工事に伴う**
市道(新港横戸町線)側道部の夜間通止めのお知らせ

千葉国道事務所では、国道14(357)号の千葉市中央区問屋町～千葉市美浜区真砂間の交通円滑化及び安全性の向上のため、湾岸千葉地区改良事業を進めています。このたび、運輸支局入口交差点の改良工事に伴い、立体交差する市道(新港横戸町線)側道部の夜間通行止めを下記の期間実施します。

※ 千葉市美浜区真砂～千葉市中央区登戸区間は国道14号と357号の重複区間

規制内容	夜間通行止め(迂回路有り)
規制箇所	市道(新港横戸町線)側道部 (国道14(357)号及び市道(新港横戸町線)の直進は通行可能) 【迂回路あり】国道14号幕張公園交差点、国道357号中瀬交差点～寒川大橋交差点 ※ 詳細は3ページ
規制期間	平成27年2月16日(月)～平成27年2月21日(土) 21時～翌5時までの8時間 ※雨天の場合は工事中止、通行可能です。 雨天中止に伴う工事予備日は平成27年2月24日(火)～平成27年2月27日(金)を予定



■千葉国道事務所のホームページ、ツイッターでも道路情報が確認できます。
ホームページ : <http://www.ktr.mlit.go.jp/chiba/>
公式ツイッター情報 : https://twitter.com/mlit_chibakoku

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、千葉県政記者会、千葉市記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 千葉国道事務所

電話 043-287-0311 (代表)

副所長 こんどう せいいちろう 工務課長 うへだ しんや
近藤 誠一郎 上田 信也

夜間通行規制について

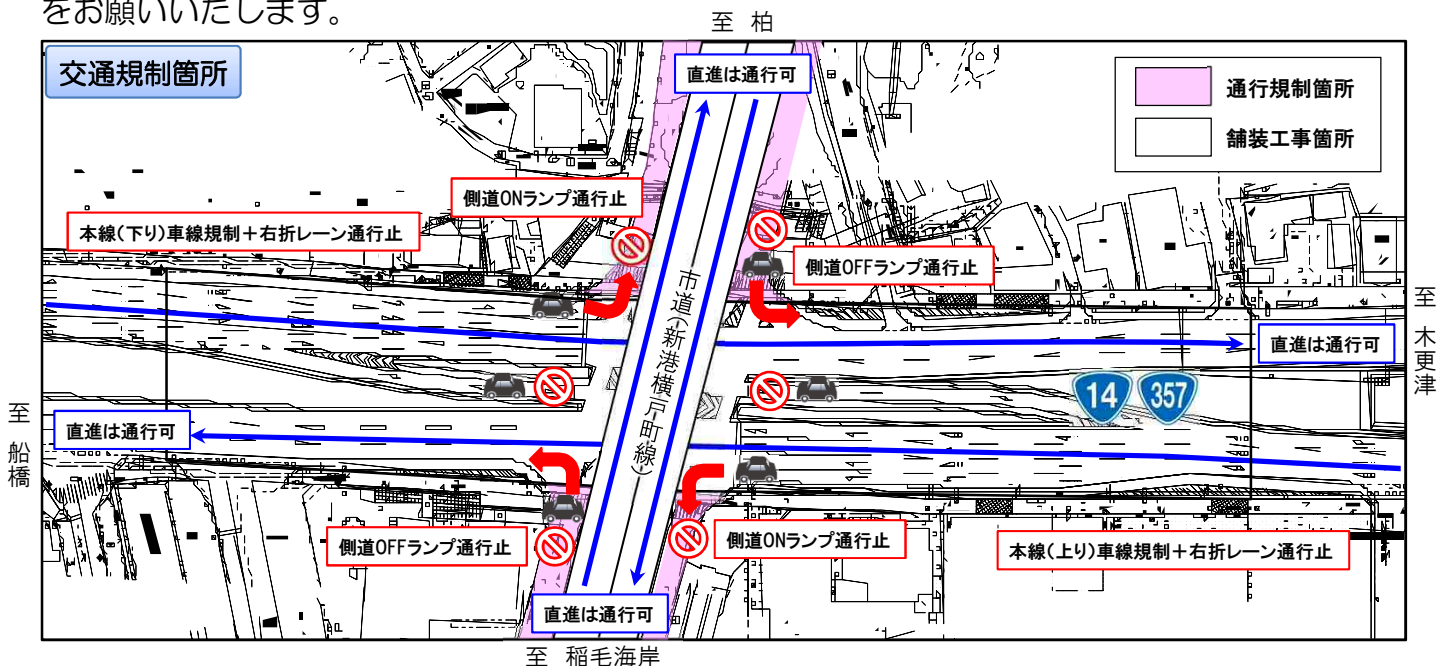
平成27年2月16日（月）～2月21日（土）21時～翌5時までの8時間

運輸支局入口交差点内の舗装工事に伴い、交差する市道側道部の夜間通行止めを行います。

工事内容	道路拡幅工事に伴い、交差点内の全面的な舗装工事を行います。
工事期間	道路交通上の安全性の確保、作業日数の縮減を考慮し、通行止めを行う事により6日間で集中的に工事を行います。 工事は、夜21時～翌5時までの8時間の夜間工事を予定しております。

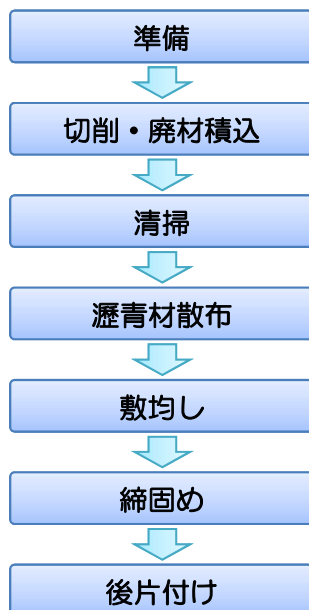
なお、雨天の場合は工事を行わないため、通行は可能です。また、工事期間中においても、国道14(357)号及び市道高架橋（新港横戸町線）の直進は通行可能です。

沿線住民ならびに道路利用者の皆様には、ご不便ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。



- ※1 舗装工事期間中は、市道側道部はすべて通行止めになります。
- ※2 国道357号の規制形態は、日々の工事により変わります。ご注意ください。

【参考】舗装工事イメージ



オーバーレイ（敷均し）状況

迂回路について

期間：平成27年2月16日（月）～2月21日（土）21時～翌5時までの8時間

運輸支局入口交差点で舗装工事に伴い側道部の夜間通行止めを実施します。迂回路は下記になります。沿線住民及び道路利用者の皆様には、ご不便、ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

なお、雨天の場合は工事を行わないため、通行は可能です。また、工事期間中においても、国道14(357)号及び市道（新港横戸町線）の直進は通行可能です。

迂回路位置図



※東京から木更津方面山側の大型車迂回路については、左折できる箇所がないため、海側に迂回して頂き、新港横戸町線を通行工事箇所



通行規制期間中は、誘導員の指示に従って通行下さい。なお、夜間通行止め期間中は、現地案内看板および交通整理員により迂回路を案内しますので、指示に従って通行下さい。

この工事については、下記にお問い合わせ下さい。

工事発注者：千葉国道事務所船橋出張所

電話：047-424-5699

施工者：大林道路(株)関東支店 黒砂工事事務所

電話：043-306-7421



湾岸千葉地区改良の概要について【参考】

■湾岸千葉地区改良は、千葉市市街地及び湾岸地域へ集中する交通により、著しい渋滞が発生している登戸・千葉市役所前交差点において、連続して通過できる地下立体の整備（1.0km）と、地下立体から東京方面の交差点渋滞対策について交差点改良（4.6km）を実施します

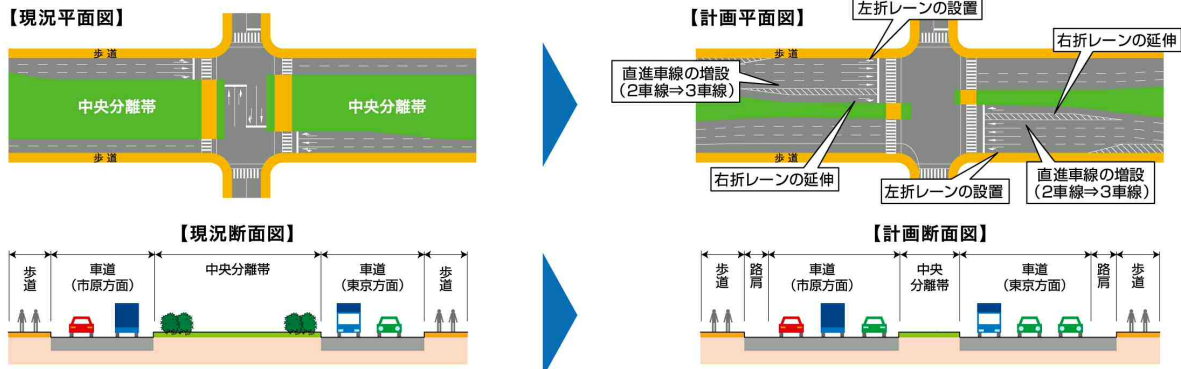
■平成27年度※の開通に向けて、道路設計、函渠工、改良舗装工、電気通信設備工を実施しています

※関係機関協議や工事工程精査を実施中



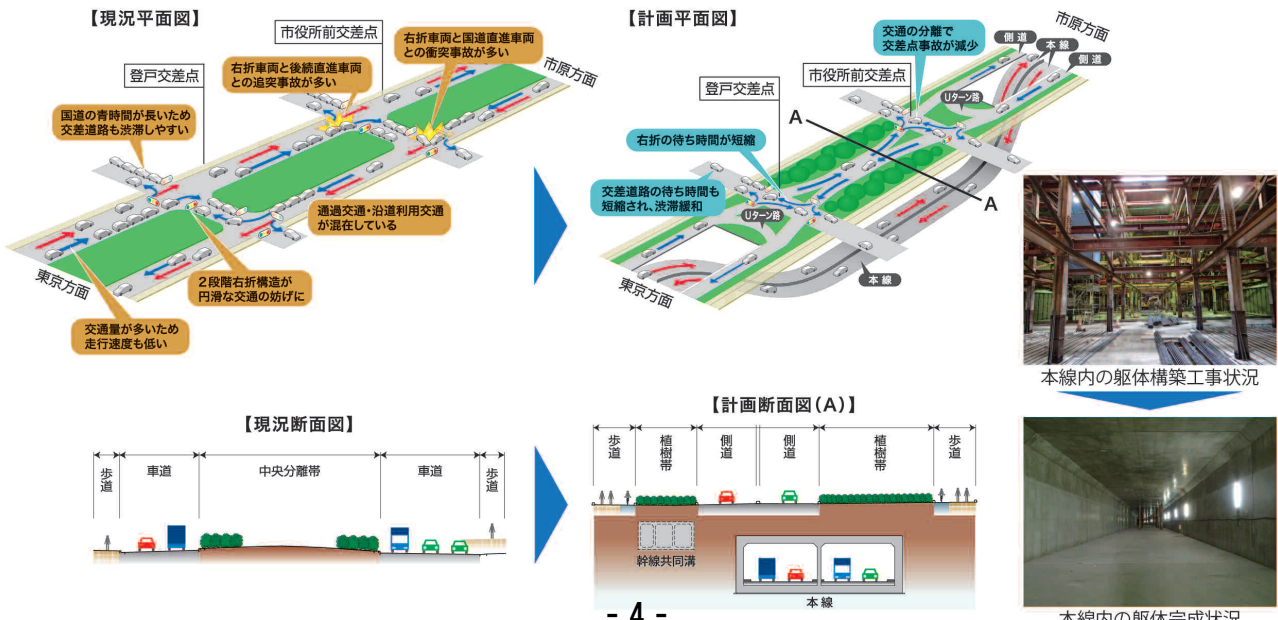
平面改良区間の整備イメージ

中央分離帯のスペースを有効活用し、渋滞・交通安全対策を実施



地下立体区間の整備イメージ

右左折車（沿道利用交通）と直進車（通過交通）を分離することにより、渋滞・交通安全対策を実施



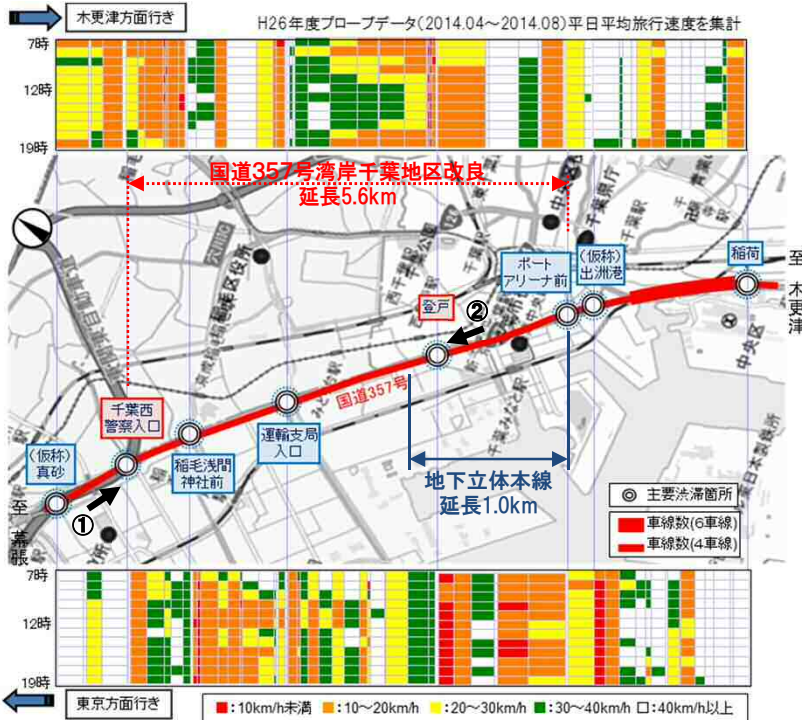
期待される効果について

【参考】

交通渋滞の緩和

- ・国道357号湾岸千葉地区改良区間では、主要渋滞ポイントである千葉西警察入口交差点や登戸交差点を中心に交通混雑が発生しています。
- ・国道357号湾岸千葉地区改良の整備により、交通渋滞の緩和が見込まれます。

湾岸千葉地区改良区間の渋滞状況



① 千葉西警察署入口交差点の交通状況
H25.3月撮影

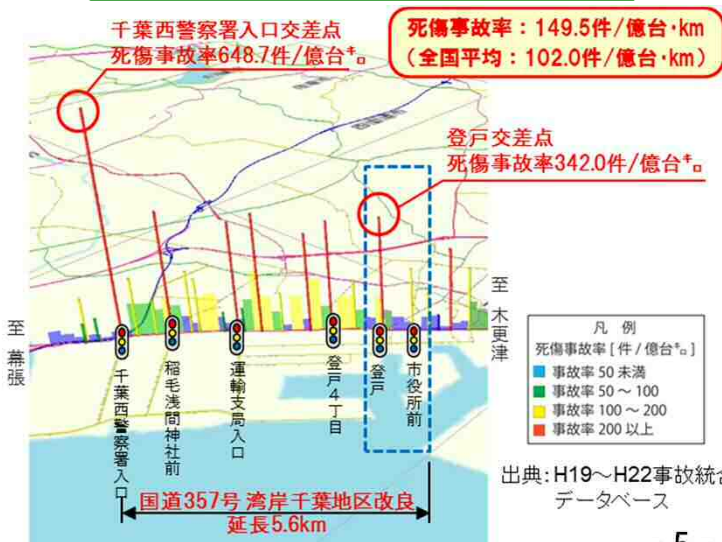


② 登戸交差点の交通状況 H25.3月撮影

交通事故の減少

- ・当該区間の死傷事故率は149.5件/億台・kmと全国平均（102.0件/億台・km）の約1.5倍です。（千葉西警察署入口交差点で約650件/億台km、登戸交差点約340件/億台km）
 - ・当該区間の死傷事故の内訳は、交差点での追突事故や右左折時の事故が約8割を占めております。
- 湾岸千葉地区改良の整備により、直進交通は地下立体本線を利用することで交差点（登戸、市役所前）を通過する交通量が減少し、また、千葉西警察署入口交差点をはじめ各交差点部の改良により、事故の減少が期待されます。

湾岸千葉地区改良区間の死傷事故発生状況



湾岸千葉地区改良区間の事故類型

